

令和元年度 家庭教育充実促進事業

「楽しい小学校生活を！小学校入学準備講座」

～いってらっしゃい！のころがまえ～

発達がゆっくりの子といっしょに家庭でできる入学準備講座

講師：山中 文さん
(NPO み・らいず育む事業部経営責任者)



♪こんなことをお話いただきました♪

- ・私が大事にしていること
- ・子どもの特徴
- ・入学準備のいろいろ
- ・3つの「ない」を忘れずに



【わたしが大事にしていること】

- ★それぞれの子どもに合った学びが大事だと思います。「わかった。」「できた。」は楽しいということ子どもに経験してもらいたいと思います。
- ★ここでアイスブレイク（集まった人の緊張をほぐすためのゲーム等）を行いました。みなさんの子どもさんの自己紹介や今、子どもさんのどういう点が不安なのかをグループで出し合いました。

【子どもの特徴】

- ★子どもは自分が知っていることが好きで、できることは頑張れる、おもしろいこと、楽しそうなことが好き、そして保護者のことが大好きです。

【入学準備～ころがまえ】

- ★自分の言動を振り返ってみて、心配のあまり「そんなんじゃ小学生になられへんよ。」「小学校行ったら困るよ」といった言葉がけをしていませんか。
- ★登下校の小学生を見かけたときに「ランドセルかっこいいね。」「4月からは小学生。いっしょだね。」というような小学校を楽しみにできる声かけをしましょう。

【入学準備～小学校のことを知る～】

- ★お買い物帰りや散歩中に小学校のそばまで行ってみたり、校庭開放や図書館開放のときに遊びに行ってみましょう。
- ★入学式というのははじめの1歩ということでもとても大事です。場所やタイムスケジュールを把握しておきましょう。

【入学準備～小学校の楽しいことを知る】

- ★小学校のHPを見て、遠足や行事など子どもが楽しみにできそうなものを探してみましょう。

★交流事業などがある場合は、子供の話を聞いてあげて、「1年生のお兄さん、お姉さんはやさしいね。」「楽しかったんだね。」などの声をかけてあげましょう。

【入学準備～身辺～】

★学校では体育や水泳や給食など着替える場面が多く、着替え時間も短いです。服をたたむことや着替えることは、できる範囲で一人でしてもらいましょう。

【入学準備～文字～】

★まずは読めることが大事です。いっきに書けるようになろうと思わず、好きなアニメのキャラクターや生活の場面などから文字を拾って読めるようになりましょう。

★書く練習は自分の名前から行いましょう。「あ・お・め・ぬ・む・ま」など丸があるひらがなは難しいです。

【入学準備～道具編～】

★消しやすいすべり止めがある消しゴムや色付きスティック状ののりなどがおすすめです。鉛筆、赤鉛筆、消しゴム、黒のサインペン、のり等の予備を必ず準備しておきましょう。なくしたので明日から必要といわれたとき、いらいらしくなくてすみません。

【入学準備～登校・周りとの関係】

★集団登校かどうかの確認、登校ルートの確認をしましょう。はじめからお友達といかなくても親が付き添って大丈夫です。徐々にマンション・近所にいる同学年のお友達を知っていきましょう

★子どもの発達がゆっくりだということを周りに伝えるかどうかですが、まずは家族に相談、そして担任や支援担当の先生と相談しましょう。一概にどちらがいいとはいえません。

★子どもをかえるのではなく、子どもを取り巻く環境を変える視点を忘れないようにしましょう。

【保護者も子どもを見る視点を変える】

★リフレーミング→事実に対して与えている意味付けを変え、異なる見方でとらえ直すこと。

【3つの「ない」を忘れずに】

★期待しすぎない

先生と良い関係を築きましょう。相手も人間です。自分のことを批判ばかりされるとよい関係を築くことが難しくなります。良いことも悪いことも共有することで、背景共有することを努めましょう。

★頑張りすぎない

4月・5月はまだまだ学校に慣れることに精一杯。宿題がたいへんなときは量の調整を相談することも時にはOKです。字が書けなかったり、マスに入らないときはノートを拡大するなど柔軟に対応してあげましょう。

★一人で抱え込まない

学校への相談は細やかに。上手く専門職（放課後等デイサービス、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、医者など社会資源をうまく利用しましょう。もちろん保護者どうしのつな

がりからとてもリアルな情報が入ってくるので大事にしましょう。

【まとめ】

★子どものエネルギーを補充するためには家庭で安心して甘えられることが大切です。
保護者自身も趣味やストレス解消を大切にし、子どもも自分も大事にしましょう。

♡アンケートより♡

- ・漠然と不安だとずっと考えていましたが、整理できました。先生、学校とのコミュニケーションの取り方もどのようにしようかと考えていたので、とても参考になりました。
- ・子どもが安心して、小学校へ行けるよう、一緒に準備していくためにとても参考になるお話でした。
- ・「なるほど!」「あっ、そっか!」と思って不安が少し楽になった。
- ・まだ年少なのですが、幼稚園選びで欠落していた情報が多くあり、小学校については早めに調べはじめたのですが、今日は知らないことだらけで来てよかったと思いました。
- ・「できないことを頑張れるのは大人」はなるほどと思いました。
- ・保護者の立場に寄り添った内容のお話を聞くことができ新たな視点に出会えたと思います。具体的な準備のお話だけでなく、親の子どもに関する認識についても新しい気づきが得られて良かったです。
- ・とても分かりやすく具体的なアドバイスがありよかった。文具も参考になりました。
- ・わかりやすく良かったです。1月にあるとよかったかもしれません。
- ・保育所の先生にむけて書き始めた子どもの「できた!」を書いたノートは今日の「背景共有」になると思い、改めてやってよかったと思えました。
- ・リフレーミングで子どもの短所としか思えなかったことを「長所」ととらえる考え方を教えてくださったときは「お見事!」と思いました。ありがとうございます。